

「河田委員の発言に共鳴した。治水、利水というと、即ダムとの考えは短絡思考と戒められた。企業経営では保有する資産の価値をいかに上げるかということが最も重要だが、その視点でいうと、琵琶湖淀川水系のステークホルダーは、琵琶湖という大きな資産をどう守り、どう生かし、母なる湖の価値を上げていくという大局にまず立つべきである。かけがえのない母なる琵琶湖という共通認識を持ち、過去に学び、現在を反省し、将来につなげていくべきだ。短期間でよいからその過程を経て、ダム建設にいたるべきだ。」